



熊本県の最低賃金

特定(産業別)最低賃金が令和4年12月15日から変わました。

電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

時間額 **896** 円

自動車・同附属品 製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業

時間額 **931** 円

百貨店、総合スーパー

時間額 **855** 円

注1: 最低賃金は、常用・臨時・パート・学生アルバイトなどすべての労働者に適用されます。

注2: 最低賃金には次の賃金は含まれません。

①臨時に支払われる賃金(結婚手当など) ②1ヶ月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など) ③時間外割増賃金など ④休日割増賃金など ⑤深夜割増賃金など

⑥精勤手当、通勤手当および家族手当

注3: 「百貨店、総合スーパー」とは、衣・食・住にわたる各種の商品を販売する百貨店・デパート及び総合スーパー等であって、従業者が常時50人以上のものをいいます。

注4: 特定(産業別)最低賃金の産業の名称は、日本標準産業分類によるものです。



連合熊本 3811 情報

発行 日本労働組合総連合会
熊本県連合会
発行・編集人 山本 寛
〒862-0976
熊本市中央区九品寺1丁目17-9
☎(096)375-3811 FAX (096)375-3017
印刷所 株式会社 チューン
2023年1月1日発行 No. 363

2023年 新年のごあいさつ

*くらしをまもり、未来をつくる

日本労働組合総連合会 熊本県連合会 友田 孝行

新年明けましておめでとうございます。ご家族の皆さんとともに健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃からの連合熊本の運動へのご理解とご協力に心より御礼を申し上げます。

長引くコロナ禍は、現在も依然として収束の見通しは立っていませんが、感染防止と社会経済活動を両立していく、ウィズコロナへの新たなフェーズへと着実に移行してきています。昨年は、メーデー中央祭典を3年ぶりに集会形式で開催するなど、感染拡大状況を注視しつつ一定の制限を設けながら、新たな運動形式にもチャレンジしてまいりました。

2022春季生活闘争においては、コロナ禍の影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻や燃料・資材価格の高騰等があった中での労使交渉となりましたが、大手だけでなく中小組合の健闘もあり、300人未満の中小を含む多くの組合で賃上げを獲得し一定の成果を収めることができました。しかしながら、徐々に物価高が進み昨秋から多くの品目で値上げされるなど、賃上げが追いついておらず家計の厳しさが増してきています。

2023春季生活闘争では「くらしをまもり、未来をつくる」をスローガンに掲げ、デフレマインドを断ち切り、賃金も物価も、その結果としてGDPも安定的に上昇する経済へとステージを転換していくことが、今次闘争の最大の意義です。すべての働く仲間を視野に入れ、賃上げに向けた社会的メッセージを発信し、賃金相場の形成と波及・相乗効果を發揮できるよう役割を果たしていきたいと思います。

また、4月には第20回統一地方選挙が施行されます。地域に根差した政策を実現するとともに、野党勢力の細分化・弱体化が常態化する中で、もう一度、働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大をめざしていくための基盤をつくる重要な闘いであります。連合熊本推薦候補者全員の必勝に向けて、ともに全力で取り組んでいきましょう。

結びに、今年の干支は「癸卯(みずのとう)」です。「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年」になると言われています。

本年が皆さんにとって、花開き、飛躍の年となりますことを祈念申し上げ、新年のあいさつとします。



構成組織・地協紹介 熊本教育ユニオン

1996年11月23日「熊本教育ユニオン」は結成されました。教育および学校に関係する職場で働く労働者が、同一の産業別組織に参加することによって、労働組合としての機能を一層高めることを目的としたものです。現在は熊本県高等学校教職員組合(高教組)、団体費雇用職員組合(県立学校のPTA雇用職員で構成)、学校現業労働組合(県立学校の現業職員で構成)、九州ルートル大学教職員会、熊本教育ネットワークユニオン(県内の教育関連産業・事務所で働く労働者、求職活動をしている者および組合が認めた者で構成)、尚絅学園教職員会、水前寺共済会館グレーシャユニオンの7つの単組で活動しています。

特に21年度は高教組が事務所を構えている水前寺共済会館グレーシャの職員の組織化に連合本部、連合熊本、日教組と高教組が連携して取り組み21年12月15日「水前寺共済会館グレーシャユニオン」の結成に至りました。全国初の公立学校共済組合の宿泊施設の組織化です。この経験

を活かして全国の宿泊施設の組織化にも取り組んでいきたいと考えています。

教育ユニオンでは、隔月で執行委員会を開催することとし、当面する取り組みについて議論し、各構成組織の活動状況を交流しています。また、年2回(秋・冬)の学習会の開催や、メーデー中央祭典への参加、連合熊本が熊教組・高教組と一緒に組織している教育フォーラムの活動にも積極的に参加しています。ここ数年の新型コロナウイルス感染症の影響で各種行事が行えないなど厳しい状況が続きますが、新たな情報発信の手段やWEBによる学習会の開催を模索する等検討を進めています。



定期大会で挨拶する青木議長

お気に入り紹介 水前寺共済会館グレーシャ レストラン SUIZENJI

今回は、熊本教育ユニオンの加盟単組で高等学校教職員組合の事務所が入っている水前寺共済会館グレーシャ内の「レストランSUIZENJI」を紹介します。

「レストランSUIZENJI」は水前寺駅から徒歩8分、水前寺公園にほど近い閑静な住宅街にあります。人気の日替わりランチは850円、その他にも中華ランチ・月替わりの御膳など、和洋中豊富なメニューが揃っています。自慢の日本庭園を眺めながらのランチは格別です!是非お立ち寄りください。

**水前寺共済会館グレーシャ
レストランSUIZENJI**
熊本市中央区水前寺1-33-18
TEL 096-383-1281
日・月休館



編集後記

2022年はサッカーワールドカップの大盛り上がりで終わりました。毎日世界中の話題の中心になったことだと思います。サッカーが万国共通の言葉であることを改めて感じました。一方で、言葉が理解できずに、つらい思いをしている子どもたちがたくさんいることが教育フォーラムのシンポジウムで紹介されました。中には母国語も日本語も両方とも十分に理解できないダブルリミテッドと呼ばれる外国から来た子供たちもいるようです。その子らは、そのまま大人になれば、大きな問題を抱えて生きることになります。サッカーを通じてみんなが幸せを味わえたように、2023年は、せっかく日本を選んで来てくれた外国の人たちやその子どもたちも、もちろんすべての日本人も、みんなが幸せに過ごせる年になってほしいものです。(Talk to me)

Topics

RENGO KUMAMOTO

友達になってください

連合のLINE公式アカウントが更新され、メニューも一新されました。連合の様々な情報へアクセスできるようになりましたので、下記のQRコードから是非友達登録してください。

友達追加用URL
<https://lin.ee/HxbetmJ>



連合LINE公式アカウントQRコード

今後の主なスケジュール

- 1月10日 連合熊本第1回青年委員会幹事会
- 1月17日 連合熊本第2回女性委員会幹事会
- 1月24日 連合熊本新春講演会
- 1月31日 連合熊本2023新春旗開き・賀詞交歓会
- 2月17日 連合熊本第16回執行委員会
- 2月24日 連合熊本第4回構成組織・地協代表者合同会議
- 2月28日 連合熊本第4回地協議長・事務局長会議
- 3月1日 「米軍基地の整理縮小」等を実現する日出生台集会
- 3月31日 連合熊本「2023春季生活闘争開始宣言集会」

2023 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子

謹んで新春の寿ぎを申し上げますとともに、日頃からの連合運動へのご理解とご支援に心より御礼申し上げます。コロナ禍の下で4度目の新年を迎えました。引き続き、感染防止に努めながら、この間の経験と知見を踏まえた新しい運動様式に引き続き挑戦して参りましょう。

昨年来、「コロナ禍、物価高、円安」の「三重苦」が私たちの日々の生活を苦しめ続けています。私たち連合が、すべての働く方々はもちろんのこと、困難な状況にある方々の「必ずそばにいる存在」となれるよう、誰一人取り残されることのない包摶に満ちた一年を実現できるように年頭にあたり皆で決意を新たにしましょう。

また、多様性を重んじる労働運動だからこそ、あらゆる分野に先んじてジェンダー平等が実現されていかなければなりません。そのためには、私たち自らが、身近なことから少しずつ変えていくよう取り組まなければなりません。私たち連合がけん引役となって、誰にとってもより良い社会となるよう努力して参りましょう。卯年にあやかり、連合運動がより一層、跳躍することができますよう皆さまのご支援をお願いします。本年が皆さんにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。



今期こそリベンジ活動！

第33回青年委員会総会

12月3日(土)、熊本県労働者福祉会館において、第33回青年委員会総会を開催しました。提案された活動方針や新役員体制がすべて承認され、新体制がスタートしました。総会議長には、JP労組の甲斐代議員が選出され、幸恵委員長による委員長あいさつに引き続き、連合熊本山本事務局長のあいさつで大会に華を添えていただきました。2022年度活動報告、2023年度活動方針、役員選出などの議題を廣瀬事務局長が提案し、すべて満場一致で承認されました。最後に新旧役員の挨拶を行い、幸恵委員長による団結ガンバローで総会を終了しました。今期は、幹事が1名増えて、14名の体制で活動をしていきます。まだコロナ禍が不透明な状況ですが、今年こそ「リベンジ活動」となるよう頑張ります。



青年委員会総会参加者

足元から「ジェンダー主流化」の具現化を

第33回女性委員会総会

女性委員会は、12月10日(土)、ザ・ニューホテル熊本において、第33回女性委員会総会を開催しました。乗富委員長は「本年2月、ロシアがウクライナに侵攻し、弱い立場の人々が犠牲になっています。私たちの日常は「平和」であることが大前提。平和回復の実現に向けて声を上げ続けなければなりません。また、ジェンダー平等について、日本は世界の潮流から取り残されたままです。まずは自分の単組など、足元から「ジェンダー主流化」を具現化していきましょう」とあいさつ。総会議長には末富代議員(JR連合)を選出し、2022年度経過報告後、



女性委員会新旧幹事

男女平等や政策実現、平和活動等の取り組みなどを柱とする2023年度活動方針、新役員体制が満場一致で承認されました。また、総会後は同会場でテーブルマナー講習会を実施し、食事の基本的なマナーを学びながら、産別間の懇親を深めることもできました。

外国から来た子どもたちの現状を学ぶ 教育フォーラム熊本総会・シンポジウム

教育フォーラム熊本は、12月4日(日)熊本県労働者福祉会館において総会とシンポジウムを開催し、連合熊本の構成組織を中心に63人が参加しました。総会では、子供たちが平等に良い教育を受けられ、主体的に学べるよう教育環境について議論していくことを確認するとともに、次年度以降は連合熊本が主体となって事業を展開していくことが承認されました。シンポジウムでは、「NPO法人外国から来た子ども支援ネットくまもと」副代表の

岩谷美代子先生から、外国から来ている子供たちは自分の意志で来たわけではないこと、日本語教育ができる人材が不足していること、多くの市町村で



講演の岩谷副代表

日本語教育体制が十分でないこと、その結果、母国語も日本語も十分習得できていないダブルリミテッドも少なくないこと、大人になっても就職できない外国人がいることといった、現状・課題が説明されました。また、学校現場からの報告、熊本県、熊本市の担当者から行政としての現在の取り組みの報告がありました。参加者からは、「知らない大きな問題が身近にあることが分かった」「行政対応をもっと充実すべき」といった意見が聞かれました。

地域協議会委員会報告

肥後有明地協

第5回地協委員会は、12月2日(金)

荒尾市の「ホテルヴェルデ」で代議員・幹事・来賓など43人の出席で開催しました。委員会議長に小柳代議員を選出、馬場議長からは、「新型コロナウイルス感染症」「エネルギー問題、急激な為替変動による物価高」等で生活に大きな影響が出ていることに触れ、当面する課題として、2023春闘勝利と、4月予定の統一地方選挙勝利に向け、最大限の取り組みを行おうとの挨拶がありました。その後、連合熊本友田会長を始め多数の御来賓より祝辞をいただきました。議事では、2022年の活動報告・決算報告・監査報告を承認し、2022・2023活動方針(補強案)・2023年度予算(案)・役員改選(案)が満場一致で承認されました。地協結成10周年を契機とし、次の10年に向け、さらなる運動の展開を目指すべく、馬場議長の「団結ガンバロー」三唱で締めくくりました。

執行部原案通り、2023年度運動方針補強案等の承認及び2023年度役員体制の確認をいただき、委員会を閉じました。

今回、中間年となりますが、新しい副議長に牧久光(自治労阿蘇)、事務局次長に中島豊(UAゼンセン東京応化)、幹事に宮下美由紀(電力総連)西田悠馬(全労金)会計監査に猿渡太一(全労金)を新しく追認頂きました。最後に、渋谷議長により団結ガンバローを行い、地協委員会を閉会しました。



馬場議長の音頭で団結ガンバロー



渋谷議長の音頭で団結ガンバロー

天草宇城上益城地協

連合熊本天草宇城上益城地域協議会は、11月26日(土)に天草プリンスホテルにおいて、第5回地協委員会を開催しました。吉村議長の挨拶につづき、連合熊本友田会長より国内外の情勢及び第20回統一地方選挙、連合運動の方針や課題等を含め、地協運動に対する激励のご挨拶を頂きました。多数の来賓を代表して、小川社民党人吉球磨総支部代表、推薦議員団を代表して宮崎市議、九州労働金庫人吉支店高尾支店長に祝辞と連帯のご挨拶を頂いた後、2022年度の活動報告、会計報告の承認を得て、第1号議案2022~2023年度の運動方針(補強案)、第2号議案予算(案)、第3号議案役員補選について審議を行いました。特に、組織強化拡大や地協活動の継続した取り組み、復旧復興に向けて、更に、来る第20回統一地方選挙勝利に向けての取り組みを強化することを確認し満場一致で承認されました。最後に吉村議長の団結ガンバロー三唱で閉会しました。

赤星副議長の開会挨拶で始まり、委員会議長に小野田代議員(自治労宇城)、相原代議員(高教組天草)、運営委員に吉本代議員(県教組上益城)、今村代議員(JP労組宇城)、西山代議員(労金労組天草)を選出し、丸田議長が主催者あいさつ、友田連合熊本会長、若山天草市議よりご挨拶を頂きました。なお、推薦議員団団長の藤井宇土市議は所用で欠席の為メッセージ紹介となりました。

その後、2022年度活動報告、決算報告、会計監査報告、2023年度活動補強案、予算案、地協運営基準の改正、2023年度役員補充案を提案し、活発な議論を行い、満場一致により承認されました。

閉会挨拶を宮島副議長が行い、最後に丸田議長による団結ガンバローで終了しました。



挨拶を行う丸田議長

菊阿地協

12月3日(土)菊池市旭志公民館大研修室において、第9回地協委員会を開催しました。

10:00から百田貴博副議長の進行で、議長に甲斐皓吉(JP阿蘇くまもと支部)・藏原唯(UAゼンセン東京応化)両代議員を選出し、定足数28名、出席代議員28名、委任状2名で委員会を開始しました。渋谷議長の「コロナ禍での地協活動ご協力への感謝と来年の統一地方選挙への支援依頼」等の挨拶後、友田連合熊本会長に来賓挨拶をいただき、経過報告・議事に入りました。

執行部原案通り、2023年度運動方針補強案等の承認及び2023年度役員体制の確認をいただき、委員会を閉じました。

今回、中間年となりますが、新しい副議長に牧久光(自治労阿蘇)、事務局次長に中島豊(UAゼンセン東京応化)、幹事に宮下美由紀(電力総連)西田悠馬(全労金)会計監査に猿渡太一(全労金)を新しく追認頂きました。最後に、渋谷議長により団結ガンバローを行いました。



馬場議長の音頭で団結ガンバロー



渋谷議長の音頭で団結ガンバロー

熊本地協

熊本地協では12月8日(木)に第17回地協委員会を熊本県労働者福祉会館で開催しました。

西村議長からは来賓・代議員への謝辞、先の参議院選挙取り組みのお礼、現政権の頼りなさや来春の統一地方選挙必勝に向け組織を挙げて取り組むことを地協を代表して挨拶がありました。

来賓として、連合熊本より友田会長、連合推薦議員団にご臨席いただき、友田会長からは22春闘の結果と併せ23春闘に向けた決意のほか、先の参議院選挙の結果と低い投票率に触れ、地方から政治を変えていくことを統一地方選挙の重要性が述べられました。

連合推薦議員団からは西県議、市民連合より、西岡市議、村上市議、上田市議、田上市議、福永市議、山内市議、吉村市議、島津市議にご臨席いただき、来春の統一地方選挙に向けた決意が述べられました。

議長に井手代議員(JR連合)資格審査・議事運営委員に山口代議員(労済労連)選挙管理委員に益岡代議員(自治労連)を選出し2023年度の各号議案は満場一致で承認された。



馬場議長の音頭で団結ガンバロー



渋谷議長の音頭で団結ガンバロー

2023年度新役員

人吉球磨地協

11月27日(日)15時00分から、ホテル華の荘に於いて第16回人吉球磨地協委員会を開催しました。吉村議長の挨拶につづき、連合熊本友田会長より国内外の情勢及び第20回統一地方選挙、連合運動の方針や課題等を含め、地協運動に対する激励のご挨拶を頂きました。

赤星副議長の開会挨拶で始まり、委員会議長に小野田代議員(自治労宇城)、相原代議員(高教組天草)、運営委員に吉本代議員(県教組上益城)、今村代議員(JP労組宇城)、西山代議員(労金労組天草)を選出し、丸田議長が主催者あいさつ、友田連合熊本会長、若山天草市議よりご挨拶を頂きました。なお、推薦議員団団長の藤井宇土市議は所用で欠席の為メッセージ紹介となりました。

その後、2022年度活動報告、決算報告、会計監査報告、2023年度活動補強案、予算案、地協運営基準の改正、2023年度役員補充案を提案し、活発な議論を行い、満場一致により承認されました。

閉会挨拶を宮島副議長が行い、最後に丸田議長による団結ガンバローで終了しました。



挨拶を行う丸田議長

県南地協

11月19日(土)八代ホワイトパレスにおいて、県南地協第5回地協委員会を開催しました。今年度は通常開催とし、ご来賓・代議員43名の出席となりました。委員会議長に井本代議員(八代市職労組)を選出し、松崎議長の挨拶後、ご来賓を代表して連合熊本から山本事務局長、連合推薦議員団から磯田県議会議員、事業体から九州労働金庫八代支店市村支店長の3名からご挨拶を頂きました。

その後、2022年度活動・決算報告の承認、統一地方選挙方針(補強案)・予算(案)・地協運営基準改正が承認されました。今年度は役員交代はありませんでした。松崎議長のもと、幹事会の更なる連携強化に努めて参ります。最後に田中副議長(水俣市職労組)が閉会の挨拶を行い、松崎議長の団結ガンバローで閉会となりました。

委員会終了後は、3年ぶりに懇親会を開催し、ご来賓や代議員の皆さんと交流を深めることができました。



参加者全員で団結ガンバロー

参加者全員で団結ガンバロー

11月19日(土)八代ホワイトパレスにおいて、県南地協第5回地協委員会を開催しました。今年度は通常開催とし、ご来賓・代議員43名の出席となりました。委員会議長に井本代議員(八代市職労組)を選出し、松崎議長の挨拶後、ご来賓を代表して連合熊本から山本事務局長、連合推薦議員団から磯田県議会議員、事業体から九州労働金庫八代支店市村支店長の3名からご挨拶を頂きました。

その後、2022年度活動・決算報告の承認、統一地方選挙方針(補強案)・予算(案)・地協運営基準改正が承認されました。今年度は役員交代はありませんでした。松崎議長のもと、幹事会の更なる連携強化に努めて参ります。最後に田中副議長(水俣市職労組)が閉会の挨拶を行い、松崎議長の団結ガンバローで閉会となりました。

委員会終了後は、3年ぶりに懇親会を開催し、ご来賓や代議員の皆さんと交流を深めることができました。



参加者全員で団結ガンバロー